

In vivo blockade of T cell development reveals
alternative pathways for generation of
intraepithelial lymphocytes in mice

モンドーン, スレンチメグ

<https://doi.org/10.15017/1931792>

出版情報 : 九州大学, 2017, 博士 (医学), 課程博士

バージョン :

権利関係 : © 2017 European Federation of Immunological Societies. Published by Elsevier B.V.
All rights reserved.

氏 名：モンドーン スレンチメグ
Mondoos Surenchimeg

論 文 名：

In vivo blockade of T cell development reveals alternative pathways for generation of intraepithelial lymphocytes in mice

(T 細胞の発生のインビボでの遮断はマウス上皮内リンパ球の生成のための代替経路の存在を明らかにする。)

区 分：甲

論 文 内 容 の 要 旨

マウスの腸管上皮内リンパ球 (IEL) は $CD8\alpha\alpha$ IEL と $CD8\alpha\beta$ IEL に大別される。 $CD8\alpha\alpha$ IEL は natural IEL ともよばれ、主に胸腺の $CD8\alpha\alpha+CD8\alpha\beta+CD4+$ のトリプルポジティブ胸腺細胞から分化すると考えられている。今回、胸腺において $CD4^-CD8^-$ ダブルネガティブ (DN) 2a ($CD117^{high} CD44^+ CD25^+$) の段階で分化が止まっている B-cell leukemia/lymphoma 11B (Bcl11b) ジンクフィンガー転写因子の conditional knockout (KO) マウスを用い $Thy1+CD8\alpha\alpha+TCR\alpha\beta+IEL$ が DN 2a 細胞から分化できることを見出した。さらにトランスファー実験によって DN2a 胸腺細胞から $CD8\alpha\alpha+TCR\alpha\beta-$ 胸腺細胞をへて $Thy1+CD8\alpha\alpha+TCR\alpha\beta+IEL$ へ分化する新たな経路が存在することを証明した。